

事業の内容

児童生徒に、福岡県立美術館・九州芸文館または福岡県青少年科学館での様々な学習プログラムを通して新たな見方や感じ方、考え方を気づかせるとともに、文化施設利用のマナーを自覚させます。

補助対象経費について

下記の必要経費（実費相当額）を補助対象経費として福岡県教職員互助会で負担します。
※往復の経路に体験活動を行う他の社会教育施設（九州歴史資料館等）に立ち寄ることも可能です。

(1) 児童生徒及びその引率教職員の観覧料及び入館料

※サイエンスコースでは、来館の1週間前までに所定の「減額・免除申請書」の提出が必要です。

(2) 往復バス借上料（JRや地下鉄、船、車椅子運搬用トラック等交通費を含む。）及び有料道路使用料（実費相当額）

(3) 福岡県青少年科学館での科学工作教室の材料費（1個100円）

※県立美術館・九州芸文館または青少年科学館以外の施設で発生する費用（入場料、駐車料金等）及び旅行傷害保険料は補助対象外です。

申込み及び実施手続きについて

① 申込み

別紙申込書（様式1）にバス借上料等に係る2社以上の見積書（バス借上料、有料道路使用料等の内訳を明記）を添付の上、平成26年2月18日（火）（必着）までに福岡県教職員互助会あてご提出ください。

*申込みはアートコースまたはサイエンスコースのどちらか一方に限ります。

ただし、県立美術館・九州芸文館と青少年科学館の両方のプログラムを希望する場合は、アートコースに申し込んでください。

② 選考結果通知

選考の上参加校を決定し、3月中旬までに全ての応募校に実行委員会（福岡県教職員互助会）から選考結果を通知します。参加決定校は、バス予約等の手続きを行ってください。

③ 事前打ち合わせ

参加校の担当者は、遅くとも実施日の1か月前までに、福岡県立美術館・九州芸文館または福岡県青少年科学館に来館の上、学習プログラムの打ち合わせや施設見学を行ってください。

④ 事業実施 福岡県立美術館・九州芸文館または福岡県青少年科学館に来館して、学習プログラムを行います。

*サイエンスコースは実施日の1週間前までに青少年科学館へ所定の「減額・免除申請書」をご提出ください。

⑤ 実施報告及びバス借上料等の請求

参加校は、実施後1週間以内に、福岡県教職員互助会あてに所定の請求書を提出してください。

*サイエンスコースの参加校は青少年科学館へ所定の「実施報告書」をご提出ください。

⑥ 補助対象経費の確定・振込み

福岡県教職員互助会より指定の口座（原則校長名義）に補助対象経費を振り込みます。
バス借上料等の支払いは学校が行ってください。

その他

福岡県立美術館・九州芸文館や青少年科学館での活動の様子を撮影させていただく場合があります。撮影した写真は事業報告書や広報用資料等に掲載する場合がありますので、予めご了承ください。

連絡先

- ◆福岡県教職員互助会 〒810-8583 福岡市中央区天神4-8-10 TEL0120-378-007 FAX0120-294-824
- ◆福岡県立美術館 〒810-0001 福岡市中央区天神5-2-1 TEL092-715-3551 FAX092-715-3552
- ◆福岡県青少年科学館 〒830-0003 久留米市東櫛原町1713 TEL0942-37-5566 FAX0942-37-3770

※アートコース、サイエンスコースの詳細については裏面をご覧ください。

平成26年度

参加校募集!!

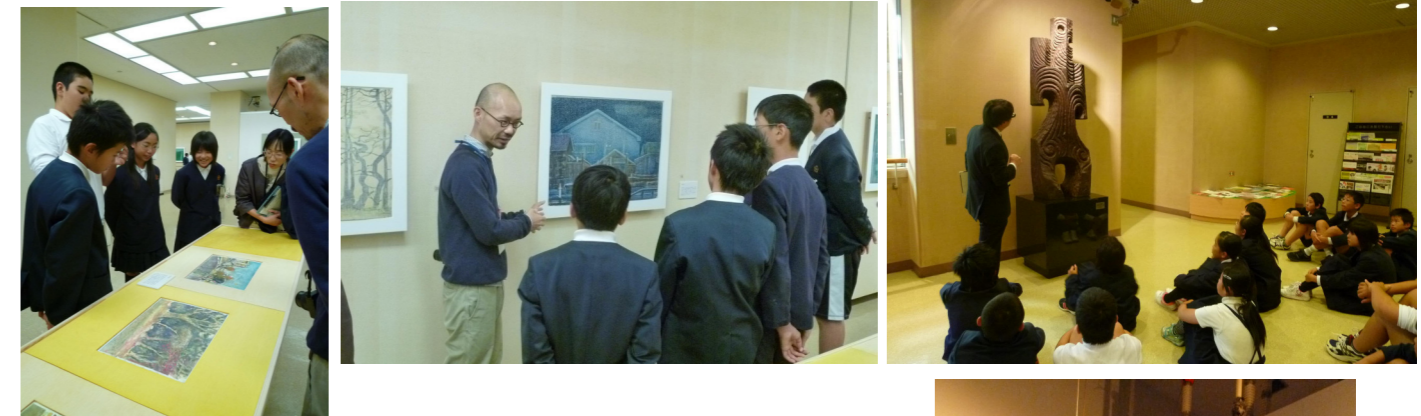
スクール・ミュージアム事業

子どもたちのための様々な体験プログラムをご用意しています。
ぜひご活用ください!

★必要経費は互助会が負担します。

アートコース（福岡県立美術館）
*一部、九州芸文館（筑後市）で実施予定

児童生徒に本物の美術作品を直に鑑賞する機会を提供します。



サイエンスコース（福岡県青少年科学館）

プラネタリウムや参加・体験型展示物を活用した学習で、科学に対する興味関心を高めたり、理解を深めたりする機会を提供します。



実施期間 平成26年5月～平成27年2月

対象校 県内の公立小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校（両政令市立学校を含む。）
※選考により参加校を決定します。
（アートコース25校程度、サイエンスコース10校程度）

申込締切 平成26年2月18日（火）（必着）

主催：スクール・ミュージアム事業実行委員会
（一般財団法人福岡県教職員互助会、福岡県立美術館、福岡県青少年科学館）

アートコース

1 アートコース（福岡県立美術館）における鑑賞活動メニュー

プログラム名	対象	時間	場所	内容	
鑑賞マナー 展覧会紹介	必須	全学年	20分程度	視聴覚室など	美術館での鑑賞マナーについての話や展覧会の紹介を聞く。
ギャラリートークA (小人数) 2～10名	選択	全学年	30分程度	展覧会場	作品を前に2名～10名程度の少人数で学芸員等の話を聞いたりグループ活動を行ったりしながら鑑賞する。
ギャラリートークB (学級単位) 30名程度	選択	全学年	15分程度	展覧会場	作品を前に学級単位で学芸員等の話を聞きながら鑑賞する。
集団鑑賞 (学級単位) 30名程度	選択	全学年	15～30分程度	展覧会場	展示作品を案内に従って順に鑑賞する。
自由鑑賞 (学級単位) 30名程度	選択	全学年	15～30分程度	展覧会場	展示作品を自由に鑑賞する。
館内・館外見学	選択	全学年	10～20分程度	館内及び館外	美術館の施設見学や館内彫刻作品の鑑賞等。 ※展覧会日程に応じて要相談
学習のまとめ	必須	全学年	20分程度	展覧会場外	鑑賞後、アンケートに答える。

- ※実施当日は、最初に「鑑賞マナー」、最後に「学習のまとめ」を必ず行うようにしています。
 ※小人数の活動では各グループに引率者等が入ることをお勧めします。
 ※視聴覚室での展覧会解説（30分程度）、アートカードを使った活動などメニューにない活動についても、打ち合わせの上、対応いたします。
 ※学習プログラムの詳細は4月以降に学校と福岡県立美術館双方の担当者による十分な打ち合わせを行った上で決定します。
 ※学習プログラム例は「平成26年度スクール・ミュージアム事業申込書」（様式1）裏面をご覧ください。

2 実施について

- (1) 実施期間 **平成26年5月から平成27年2月まで**（ただし実施対象展覧会会期中に限る。）
 ※福岡県立美術館は平成26年1月5日から平成26年8月31日まで耐震工事のため休館します。
 平成26年7月6日までは九州芸文館（福岡県筑後市大字津島1131）にて4校程度受け入れ予定です。

- (2) 実施対象展覧会 ※展覧会名称・日程は変更する場合があります。

- ①「県立美術館所蔵品展」（九州芸文館で開催） < 4月26日（土）～ 7月6日（日） >
- ②「平成26年度第70回福岡県美術展覧会（県展）」 < 9月2日（火）～ 9月28日（日） >
- ③「福岡県文化会館50周年記念 文化会館から県美へ 半世紀の歩み」 < 10月4日（土）～ 11月24日（月・祝） >
- ④「草月アートコレクション展 美の旅」 < 11月8日（土）～ 12月23日（火・祝） >
- ⑤「福岡県立美術館コレクション展 特集：近代洋画の魅力」 < 11月29日（土）～ 2月1日（日） >
- ⑥「古川吉重展」 < 2月7日（土）～ 3月15日（日） >

※会期中にかかわらず、休館日（原則毎週月曜）及び下記の日程は、展示・撤去作業等のため実施できません。
 11月3日（月・祝）～11月8日（土）、12月23日（火・祝）～12月27日（土）
 ※展覧会詳細については、福岡県立美術館までお問合せください。

(3) 留意事項

展覧会場の収容人数に限りがあるため、参加校の規模によっては、同日及び同時間帯に事業を実施できない場合があります。100名以上の場合は午前と午後に分けることを原則とします。
 なお、九州芸文館での受け入れは100名以下の学校を優先します。

* 不明な点については、福岡県立美術館（電話092-715-3551）までお問い合わせください。

サイエンスコース

1 サイエンスコース（福岡県青少年科学館）における活動メニュー

活動名	必須	場所	時間	対象	内容					
利用マナー	必須	ロビー	10分	全学年	あいさつ、注意事項					
プラネタリウム学習 ①専門職員による解説	必須	コスモシアター (プラネタリウム) 座席数250席	1つ選択	25分	小3・4	単元：小4理科「星と月」				
				25分	小5・6	単元：小6理科「月と太陽」				
				25分	中学生	単元：中3理科「地球と宇宙」				
プラネタリウム学習 ②番組上映 ※全天周デジタル映像	必須	※下記の時間帯から選択 ○10:00～ ○11:00～ ○13:00～	1つ選択	15分	全学年	季節の星座解説				
				15分	中学生	「ガリレオとめぐる太陽系の旅」				
				25分	全学年	「アインシュタインとめぐる銀河系の旅」				
				25分	全学年	環境学習番組「いきものがたり」				
展示場における 調べ学習	必須	常設展示場 1・2・3階	1時間程度	全学年	学校で設定したテーマに沿って調べ学習（展示見学）を行う。 ○宇宙コーナー（1・2階） ○地球にはたらくコーナー（2階） ○乗り物コーナー（2階） ○環境と自然のコーナー（3階） ○ロボットコーナー（3階） ○先端科学技術コーナー（3階） ○岩石コーナー（3階）					
					科学工作教室	任意	実験室・工作室 40名程度/回	30分	全学年	簡単な科学工作（材料費は互助会負担） ※時間は相談に応じます。
					放電実験ステージ	任意	放電実験室 150名程度/回	15分	全学年	20万ボルトのアーチ放電や沿面放電、 100万ボルトの落雷実験など 平日 13:30～ 15:30～
					科学実験ステージ	任意	科学実験ステージ 40名程度/回	20分	全学年	様々な科学現象を楽しく分かりやすく実験で紹介します。 平日 11:15～
					アンケート	必須	—	—	全学年	所定のアンケートの実施・集計をお願いします。

- ※放電実験ステージ及び科学実験ステージは定刻開催が基本です。ただし、プログラム構成上必要な場合は臨時開催の相談に応じます。
 ※学習プログラムの詳細は4月以降利用1か月前までに学校と福岡県青少年科学館双方の担当者による十分な打ち合わせを行った上で決定します。なお、利用予約は全て先着順ですので、参加決定された場合の事前打ち合わせはできるだけ早目をお願いします。
 ※学習プログラム例は「平成26年度スクール・ミュージアム事業申込書」（様式1）裏面をご覧ください。

2 実施について

- (1) 実施期間 **平成26年5月から平成27年2月まで**（ただし、休館日及び学校の長期休業期間を除く。）
 ※休館日は毎週月曜（休日の場合は翌日）及び館内整理日（原則毎月最終火曜）です。
 2学期制実施校等で夏季休業期間に実施希望の場合は事前にご相談ください。

(2) 留意事項

学校の規模（参加人数）等によっては、希望に沿えない場合があります。
 また、他団体の利用等の都合により、学習プログラムの変更をお願いする場合があります。
 事業実施後は、学校でアンケートを集計し、所定の「実施報告書」を提出してください。

* 不明な点については、福岡県青少年科学館（電話0942-37-5566）までお問い合わせください。